

ASBJ オープン・セミナーの開催

財務会計基準機構（FASF）では、2019年9月17日に大阪会場で、9月20日に東京会場において、「ASBJ オープン・セミナー『時価の算定に関する会計基準』について」を開催し、約400名の方にご参加いただきました。

本セミナーでは、企業会計基準委員会（ASBJ）が7月4日に公表した企業会計基準第30号「時価の算定に関する会計基準」及び企業会計基準適用指針第31号「時価の算定に関する会計基準の適用指針」等（以下「時価算定会計基準等」という。）の概要及びその他のASBJの活動状況について説明をしました。

時価算定会計基準等の概要については、時価算定会計基準等の開発に至った経緯及び開発の方針について最初に説明しました。続いて、時価算定会計基準等の具体的な内容について、開発した会計基準と改正した会計基準の概要、時価算定会計基準等の適用範囲、時価の定義、時価の算定方法、開示及び適用時期・経過措置について説明しました。

ASBJの活動状況については、日本基準に関して、金融商品に関する会計基準及びリースに関する会計基準の検討状況を中心に説明しました。また、国際的な意見発信に関して、のれんの会計処理及び国際会計基準審議会（IASB）における基本財務諸表プロジェクトについて説明しました。

FASF及びASBJは、今後も、我が国における会計基準の開発の状況や、国際的な会計基準の開発に関する意見発信等、会計基準をめぐる最新情報を市場関係者の皆様にご提供することを目的にASBJオープン・セミナーを適宜開催していく予定です。

